

令和7年度

岡崎市市民意識調査結果報告

概要版

調査目的

平成 28 年度に策定した「第2次岡崎市文化振興推進計画改訂版」が令和8年度に計画期間の満了を迎えることから「第3次岡崎市文化振興推進計画」の策定を行います。文化芸術における行政施策を取巻く環境の変化や社会情勢の変化等を踏まえ、市民の文化芸術の考え方や現状、課題を把握し、計画に反映することを目的としています。

本紙は、意識調査の結果をまとめた「岡崎市市民文化意識調査」から一部を抜粋し、概要版としてまとめ直したものです。

調査概要

【調査対象】 調査期間内に岡崎市在住の方

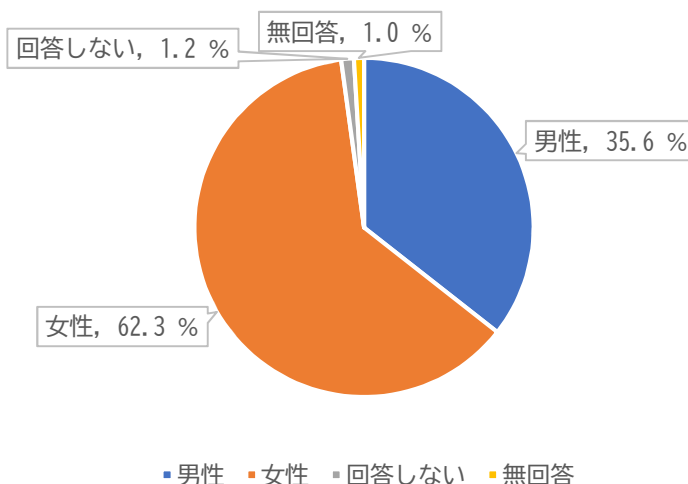
【調査方法】 電子申請届出システムでの受付

【調査期間】 令和7年8月 25 日(月)～令和7年9月 30 日(火)

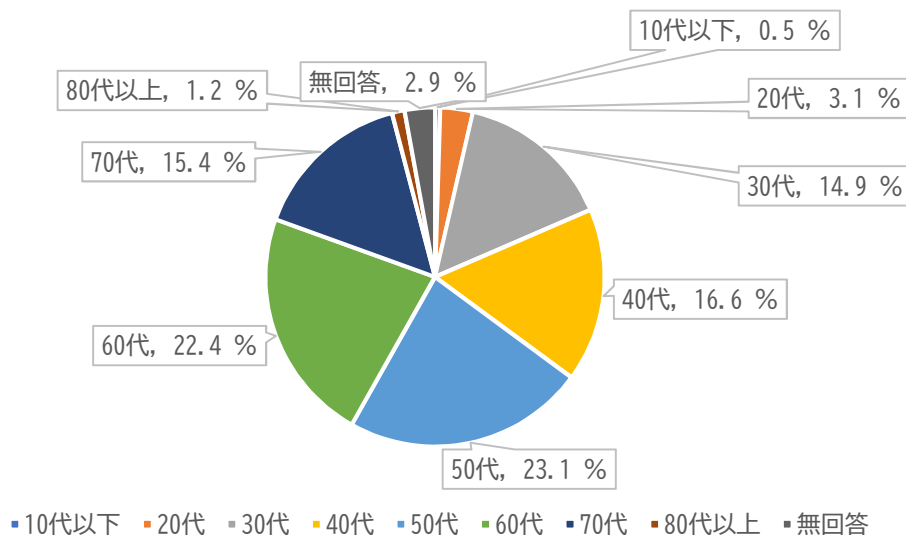
【回答】 416 件

回答者の属性

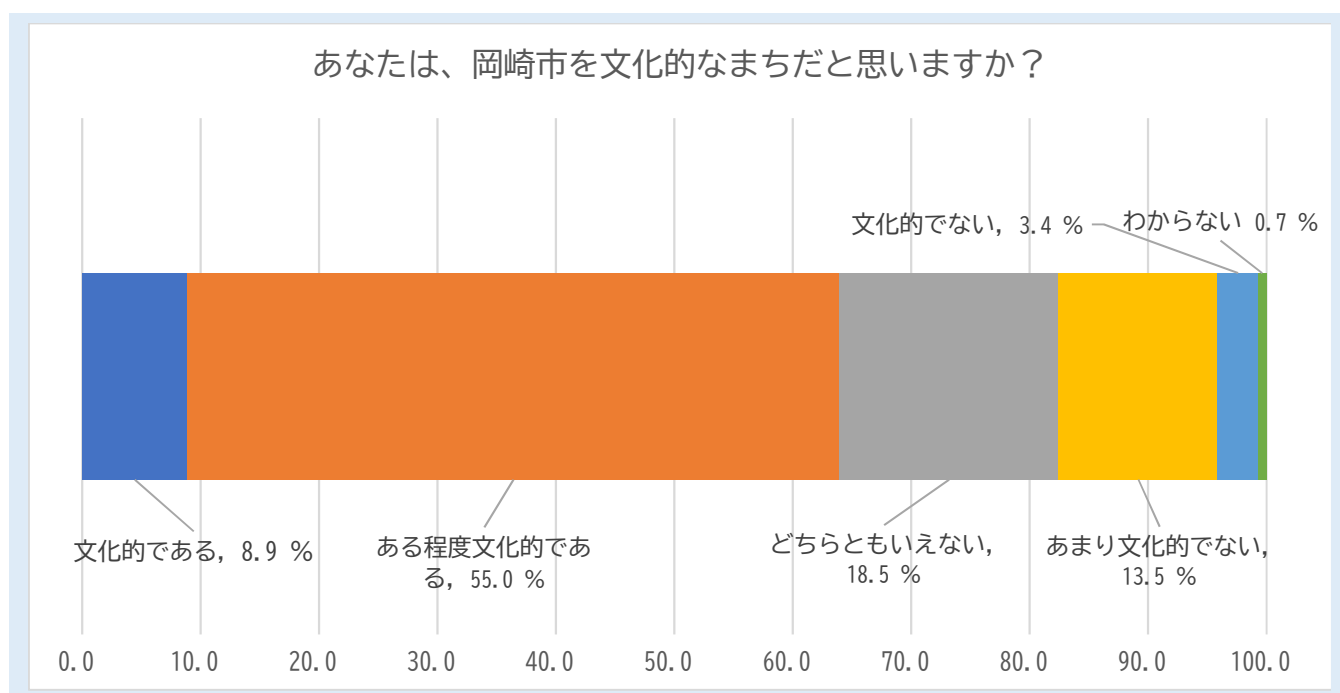
性別



年齢



岡崎市は文化なまち？



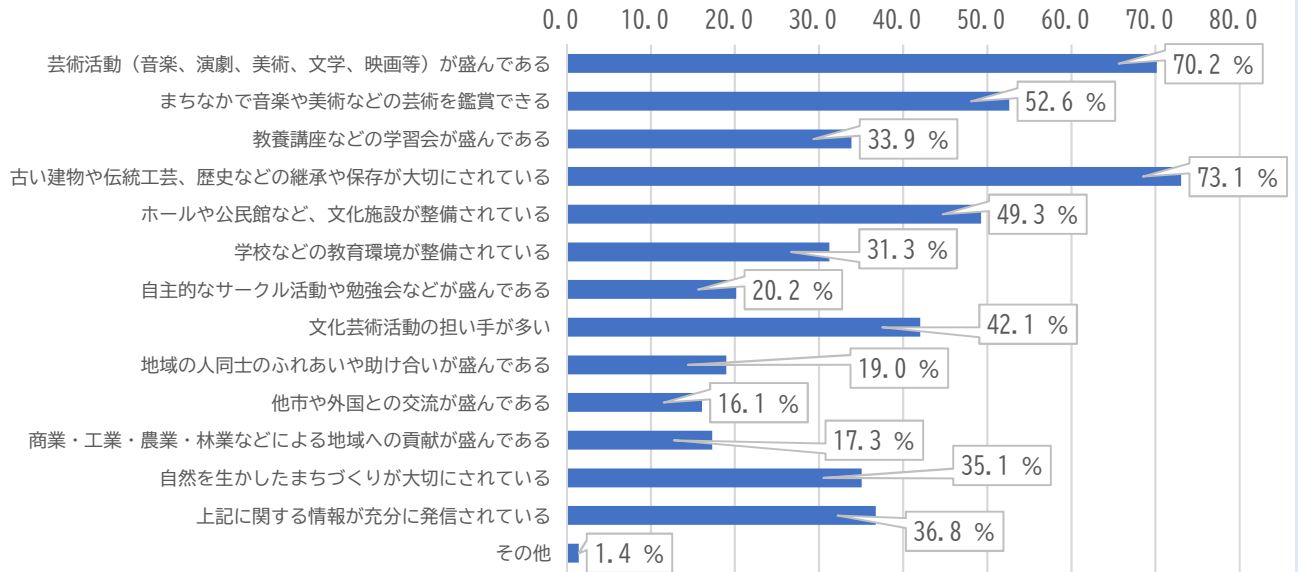
約6割の方が岡崎市を文化的なまちと認識しています。

<前回との比較>

前回調査でも、約6割の方が岡崎市を文化的なまちと認識していました。

「文化的」という言葉に対してどのようなイメージ？

あなたが考える「文化的なまち」のイメージは何ですか？



約7割が「古い建物や伝統工芸、歴史などの継承や保存が大切にされている」と回答しています。

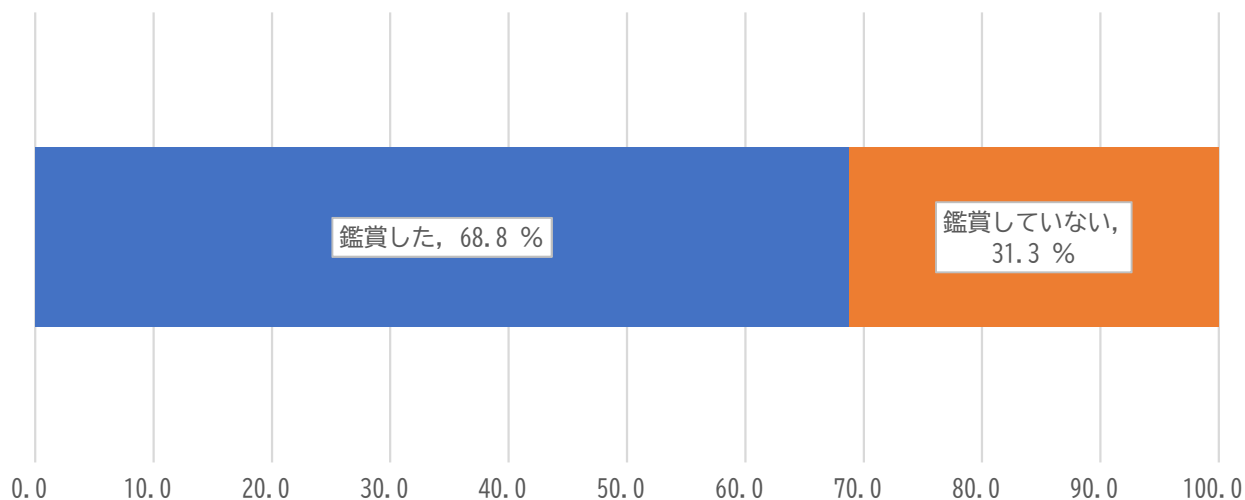
年齢別

	芸術活動（音楽、演劇、美術、文学、映画等）が盛んである	まちなかで音楽や美術などの芸術を鑑賞できる	教養講座などの学習会が盛んである	古い建物や伝統工芸、歴史などの継承や保存が大切にされている	ホールや公民館など、文化施設が整備されている	学校などの教育環境が整備されている	自主的なサークル活動や勉強会などが盛んである	文化芸術活動の担い手が多い	地域の人同士のふれあいや助け合いが盛んである	他市や外国との交流が盛んである	商業・工業・農業・林業などによる地域への貢献が盛んである	自然を生かしたまちづくりが大切にされている	上記に関する情報が十分に発信されている	その他
10～20代 (N=15)	18.4	10.5	1.3	15.8	11.8	7.9	2.6	7.9	1.3	3.9	1.3	5.3	10.5	1.3
30代 (N=62)	14.2	11.6	5.7	14.5	9.7	8.8	2.5	9.1	3.5	2.8	4.1	5.7	7.5	0.3
40代 (N=69)	14.4	12.5	6.1	16.8	9.5	7.3	3.7	10.4	2.1	3.1	1.8	4.9	7.0	0.3
50代 (N=96)	13.4	8.9	7.8	15.1	9.9	6.4	4.1	7.2	5.2	3.5	3.9	6.6	7.8	0.2
60代 (N=93)	13.7	10.2	7.5	14.6	10.4	4.7	4.2	8.0	4.0	2.7	3.5	8.6	7.8	0.0
70代 (N=64)	14.7	10.6	7.5	11.8	9.5	4.6	5.7	8.3	4.3	4.0	4.0	9.2	5.7	0.0
80代以上 (N=5)	6.3	18.8	0.0	18.8	0.0	0.0	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3	12.5	0.0	6.3

多くの年齢層で「古い建物や伝統工芸、歴史などの継承や保存が大切にされていること」と回答しています。

ここ1年で文化芸術を鑑賞した？

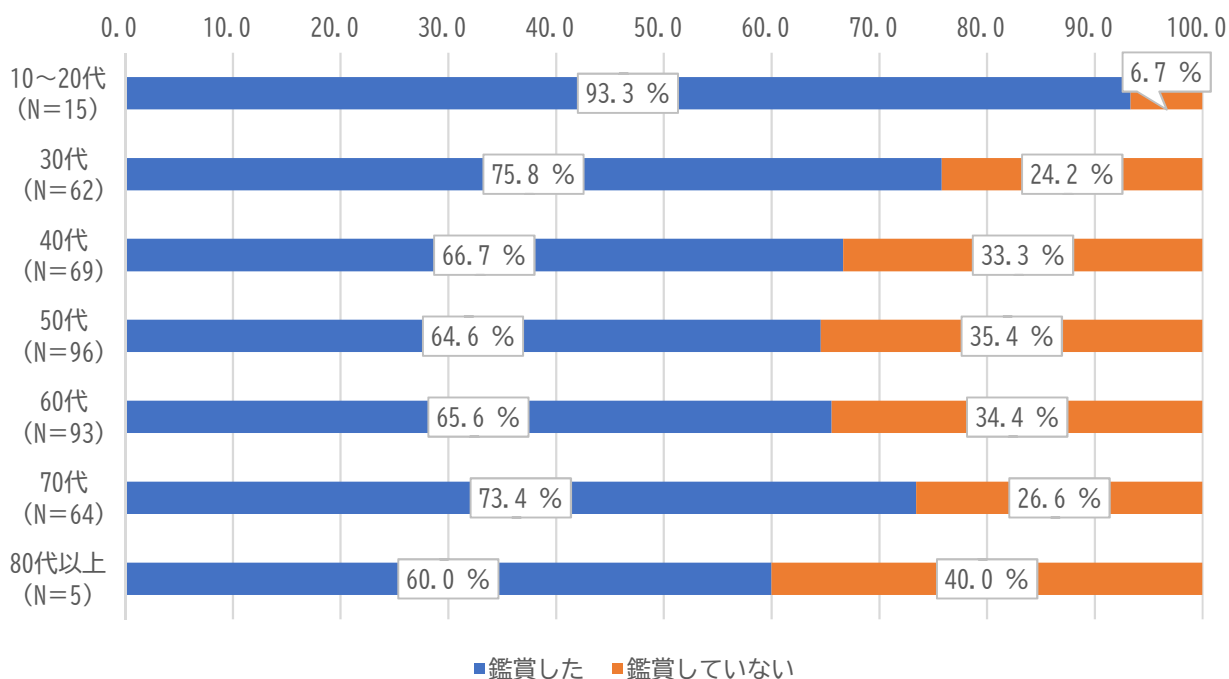
過去1年で文化芸術を鑑賞しましたか？



約7割の方が鑑賞したと回答しています。

年齢別

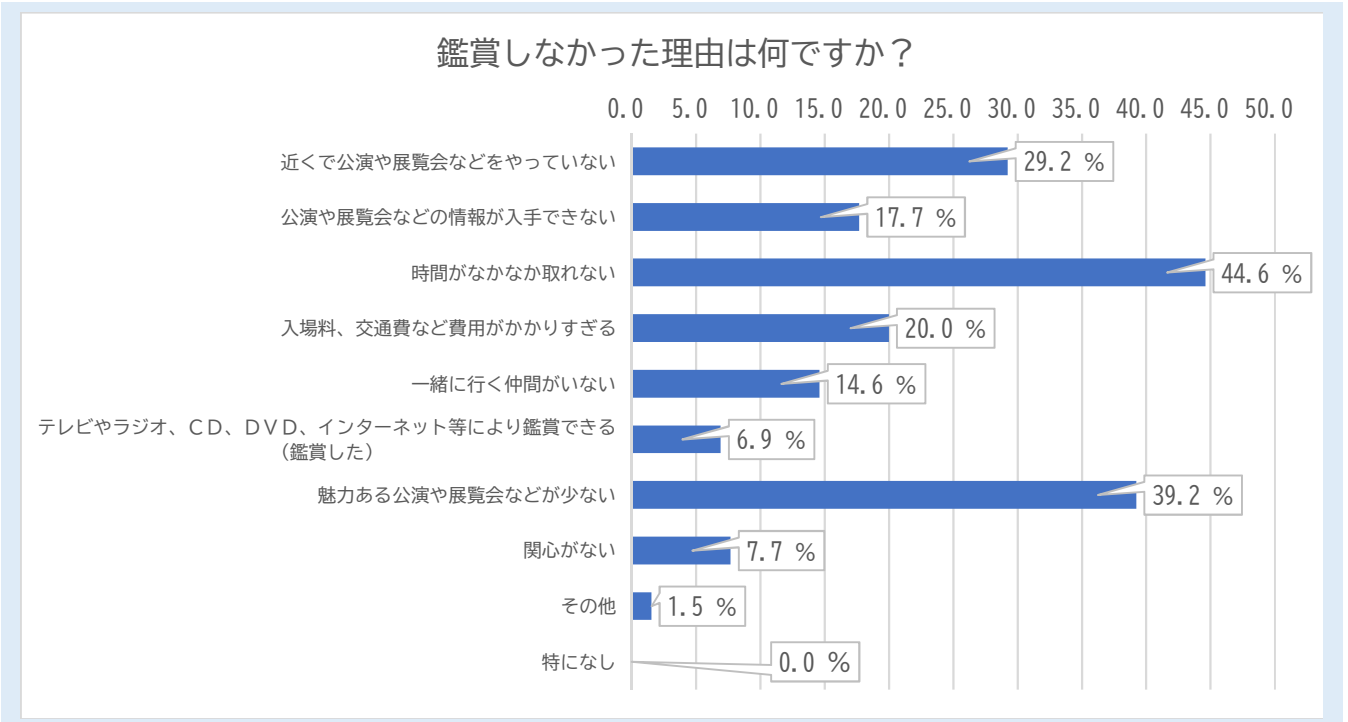
過去1年で文化芸術を鑑賞しましたか？



「鑑賞していないと回答した方に聞きました」

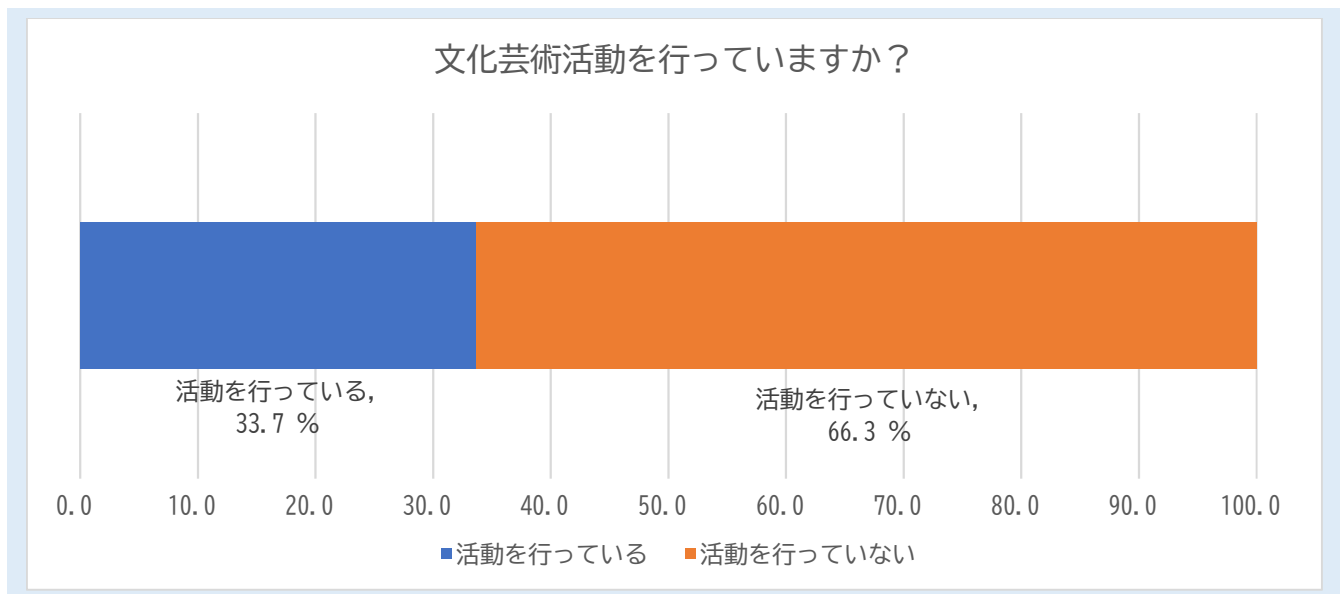


鑑賞していない理由は？



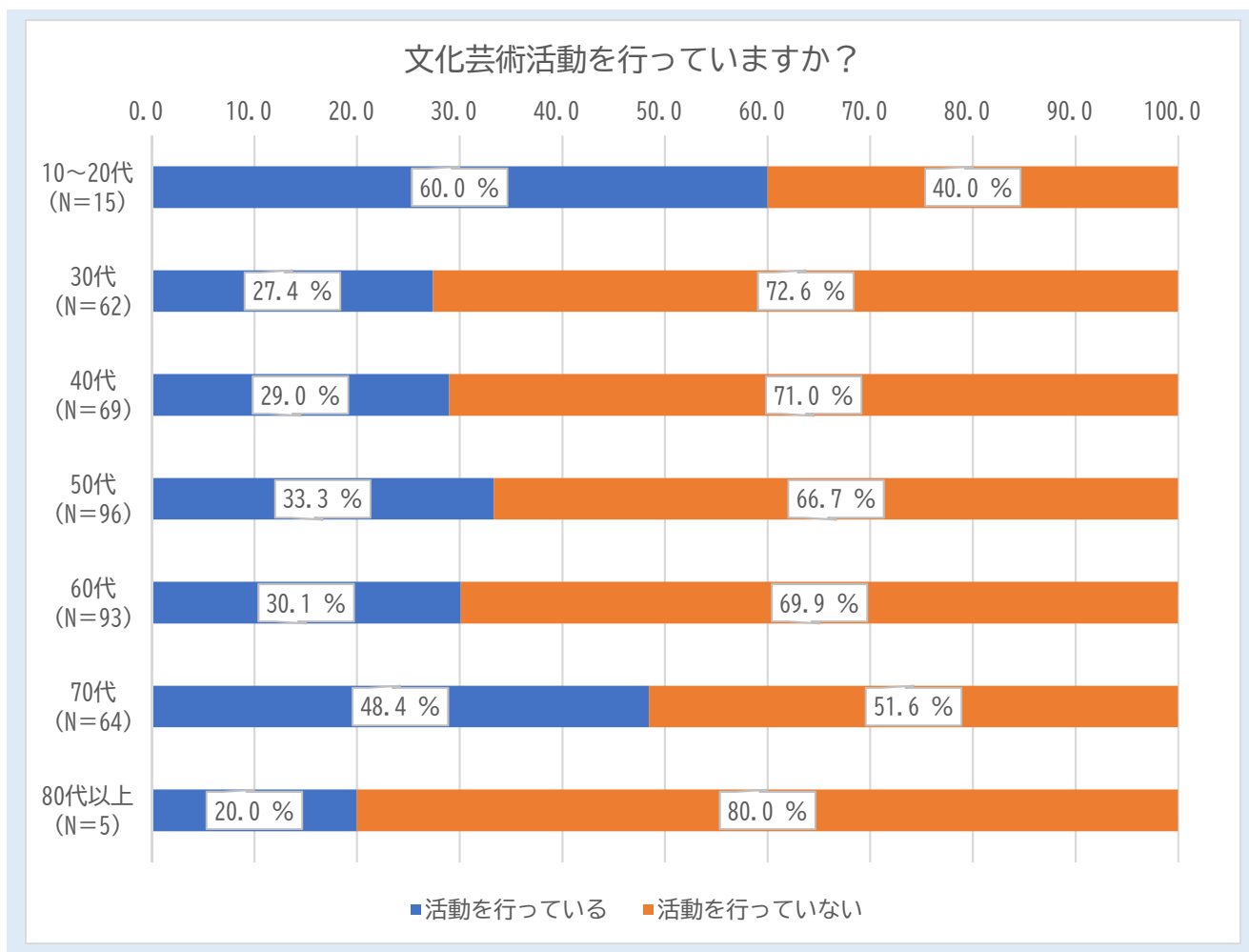
約4割の人が「時間がかかなか取れない」「魅力ある公演や展覧会などが少ない」をそれぞれ回答しています。

文化芸術活動を行っていますか？



約4割以上の方が「活動を行っている」と回答しています。

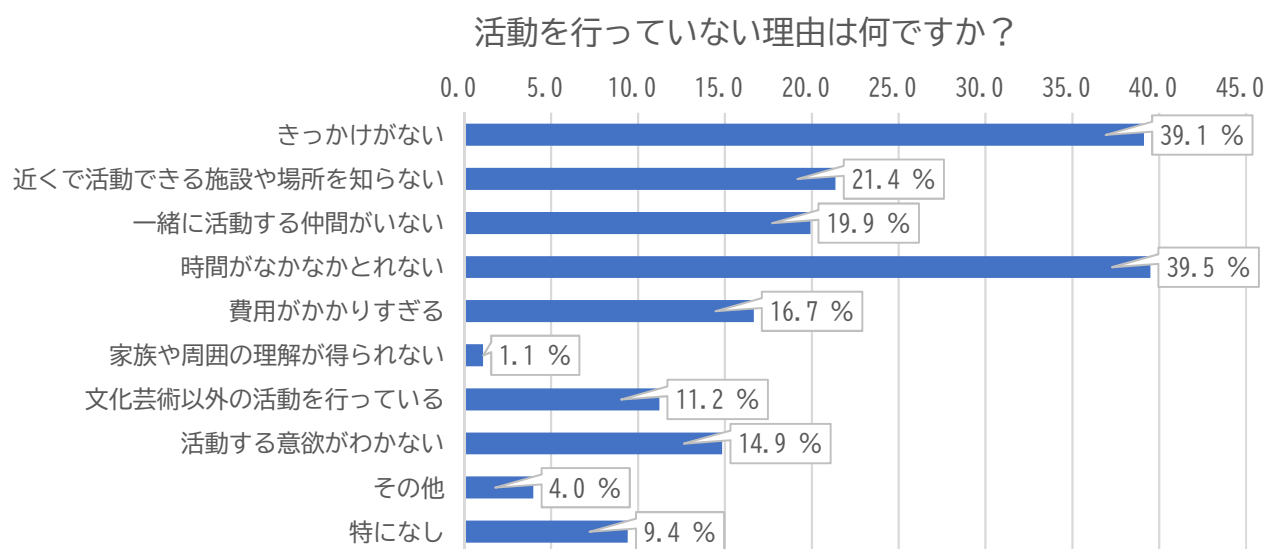
年齢別



「活動を行っていない」と回答した方に聞きました。



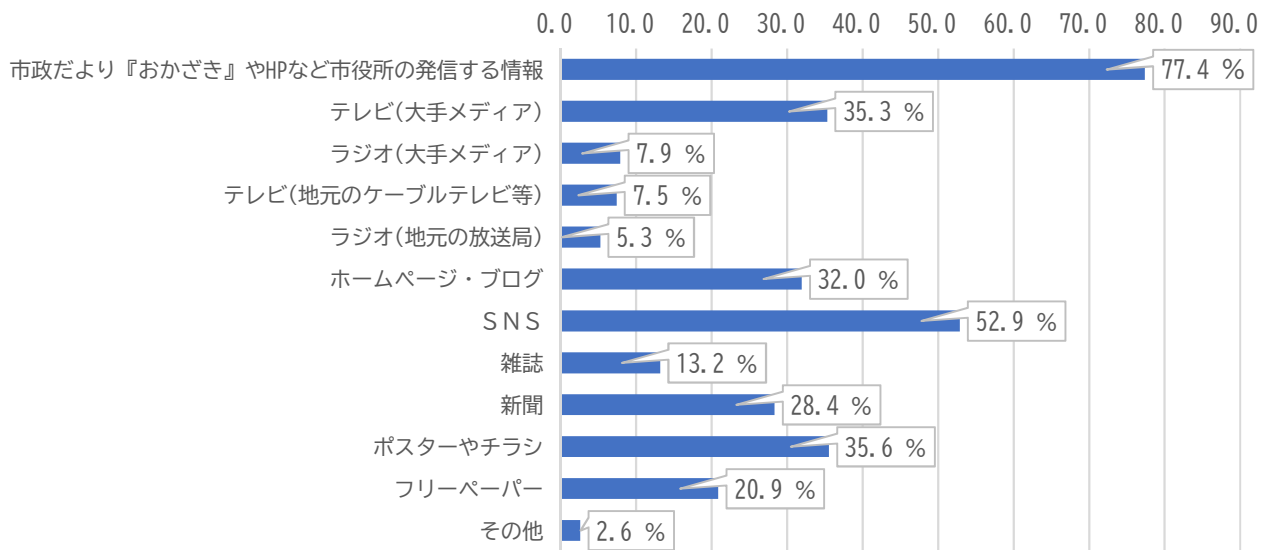
活動を行っていない理由は？



約4割の人が「きっかけがない」「時間がなかなかとれない」をそれぞれ回答しています。

文化に関する情報の入手方法は？

文化芸術に関する情報を何から得ていますか？



約8割の方が「市政だより『おかざき』や HP など市役所の発信する情報」と回答しています。

年齢別

情報源	10~20代 (N=15)	30代 (N=62)	40代 (N=69)	50代 (N=96)	60代 (N=93)	70代 (N=64)	80代以上 (N=5)
市政だより『おかざき』やHPなど市役所の発信する情報	13.6	28.6	21.4	24.3	23.6	26.4	30.8
テレビ(大手メディア)	13.6	12.6	14.0	8.9	10.7	10.4	15.4
ラジオ(大手メディア)	1.7	1.6	1.7	3.0	2.9	3.1	0.0
テレビ(地元のケーブルテレビ等)	5.1	1.1	1.7	1.6	2.6	3.6	7.7
ラジオ(地元の放送局)	1.7	0.5	1.7	1.0	2.3	3.1	0.0
ホームページ・ブログ	10.2	8.8	8.7	9.5	11.0	10.4	0.0
SNS	20.3	25.3	21.0	17.8	13.3	6.7	7.7
雑誌	8.5	1.1	4.8	4.6	5.8	2.1	0.0
新聞	5.1	3.3	4.4	8.2	11.3	18.7	7.7
ポスターやチラシ	13.6	8.8	10.0	13.5	10.4	10.4	23.1
フリーペーパー	6.8	7.1	10.0	6.9	5.5	3.1	7.7
その他	0.0	1.1	0.4	0.7	0.6	2.1	0.0

第3次岡崎市生涯学習推進計画に関する 市民意識調査 概要版

第3次岡崎市生涯学習推進計画に関する市民意識調査内で同時に「第3次岡崎市文化振興推進計画」策定のため市民意識調査を行った。
次ページからは一部抜粋した調査結果である。

調査の趣旨

生涯学習とは、全ての人それぞれの生涯を通じて人生を豊かにするため、自発的な意思に基づき主体的に行う学習活動の総称である。

市民の生涯学習についての考え方、問題点やニーズをまとめ、「第3次岡崎市生涯学習推進計画」見直しの参考とするため、市民が日頃どのように生涯学習活動をしているのか、また、今後どのように生涯学習をしていきたいかなどについてアンケート調査を実施した。

調査概要

【調査対象】

令和7年4月1日現在の住民基本台帳から、18歳以上の市民を無作為に3,000人抽出した。

【調査方法】

住民基本台帳に記載された住所宛に郵送で配布し、岡崎市役所宛の返信用封筒で郵送された回答用紙、またはインターネット上に用意した回答フォームから送信された回答データを集計した。

【調査期間】

調査日(発送日) 令和7年5月2日(金)

終了日(締切日) 令和7年5月30日(金)

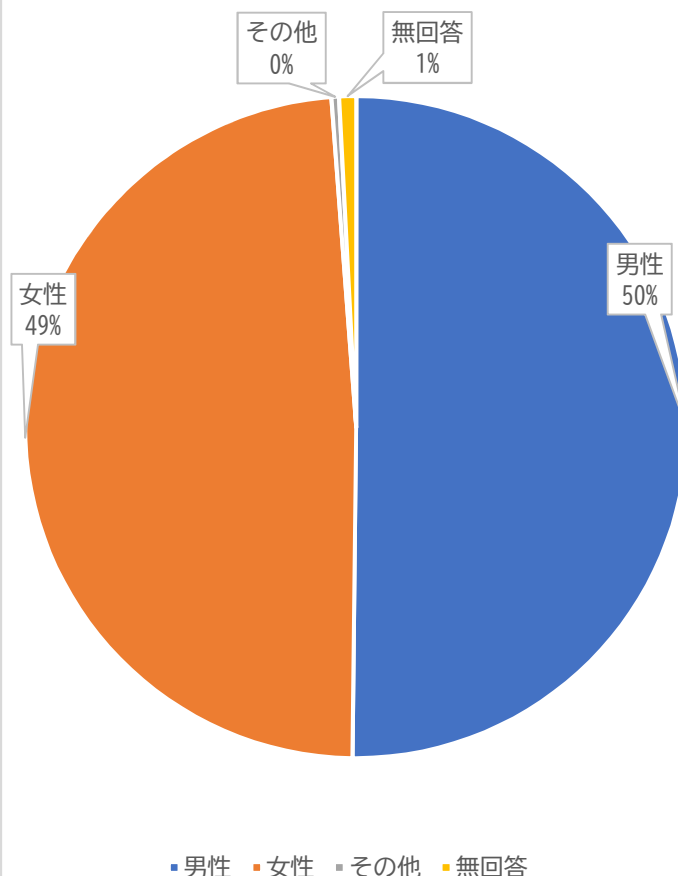
【配布数及び回収数】

配布数 3,000 通

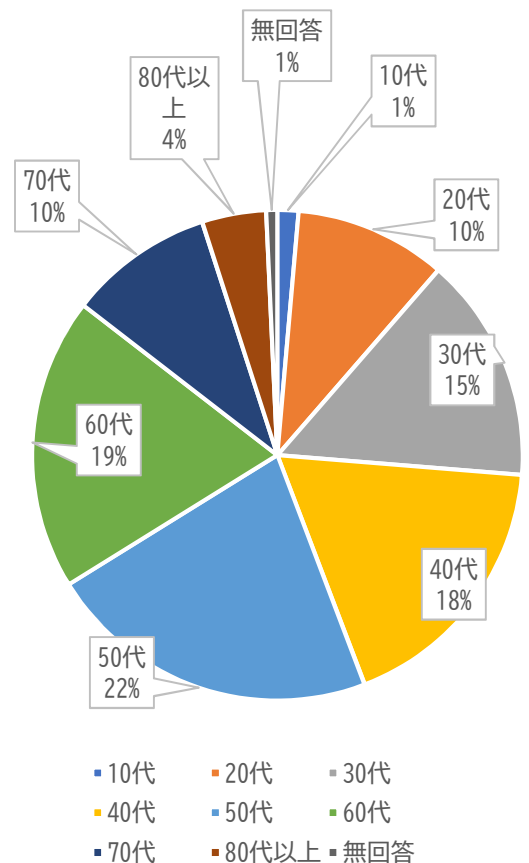
回収数 1,088 通(回収率 36.27%)

回答者の属性

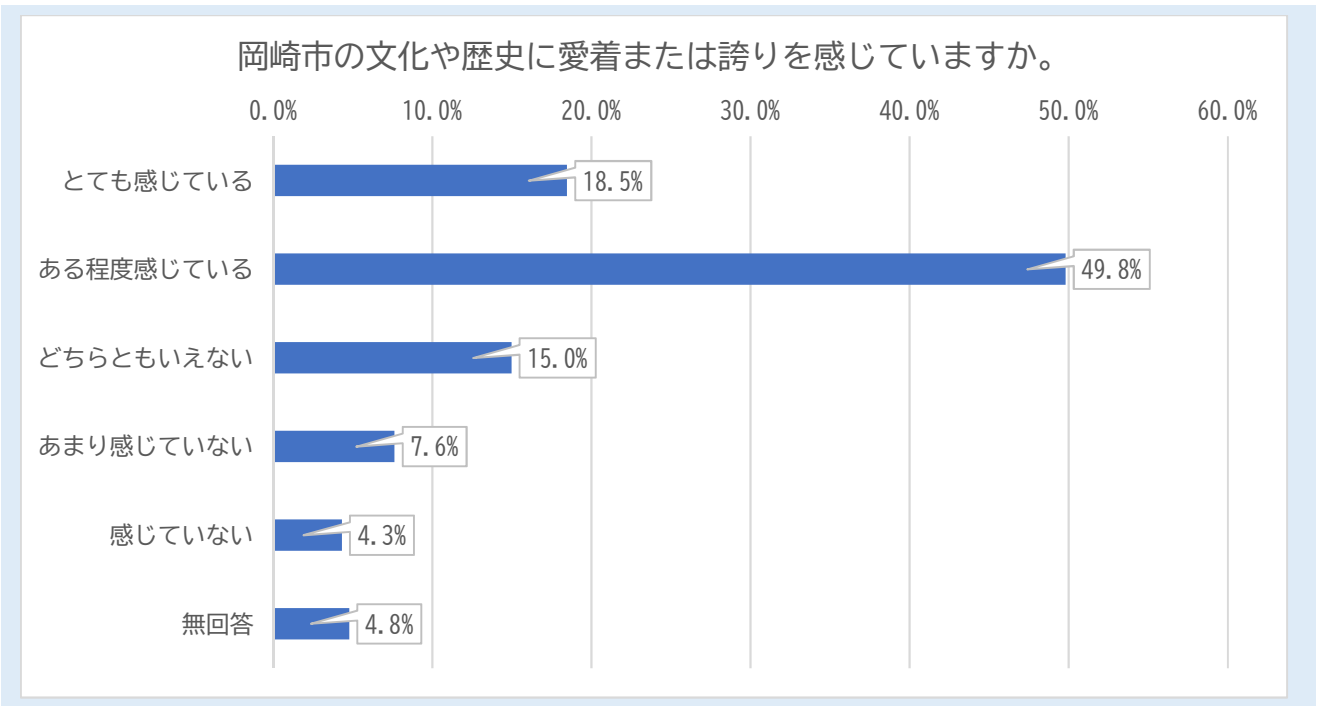
性別



年齢

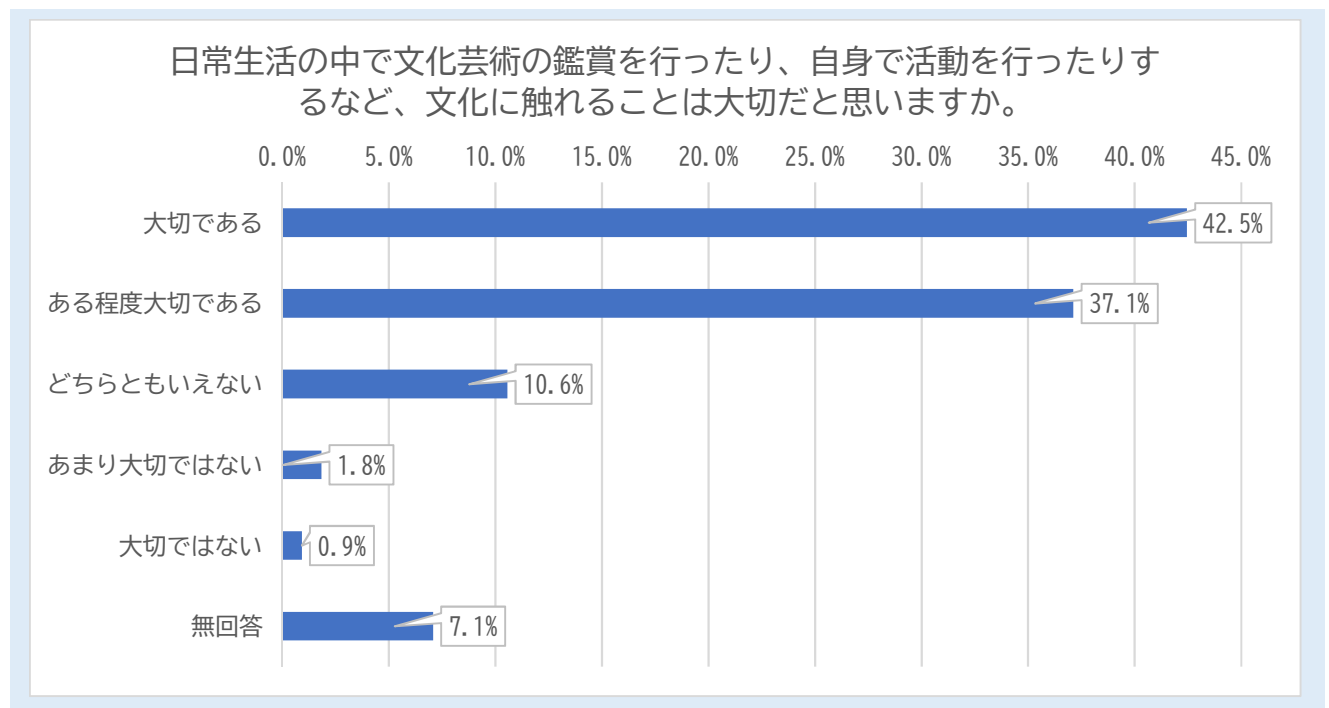


岡崎市の文化や歴史に愛着または誇りを感じていますか。



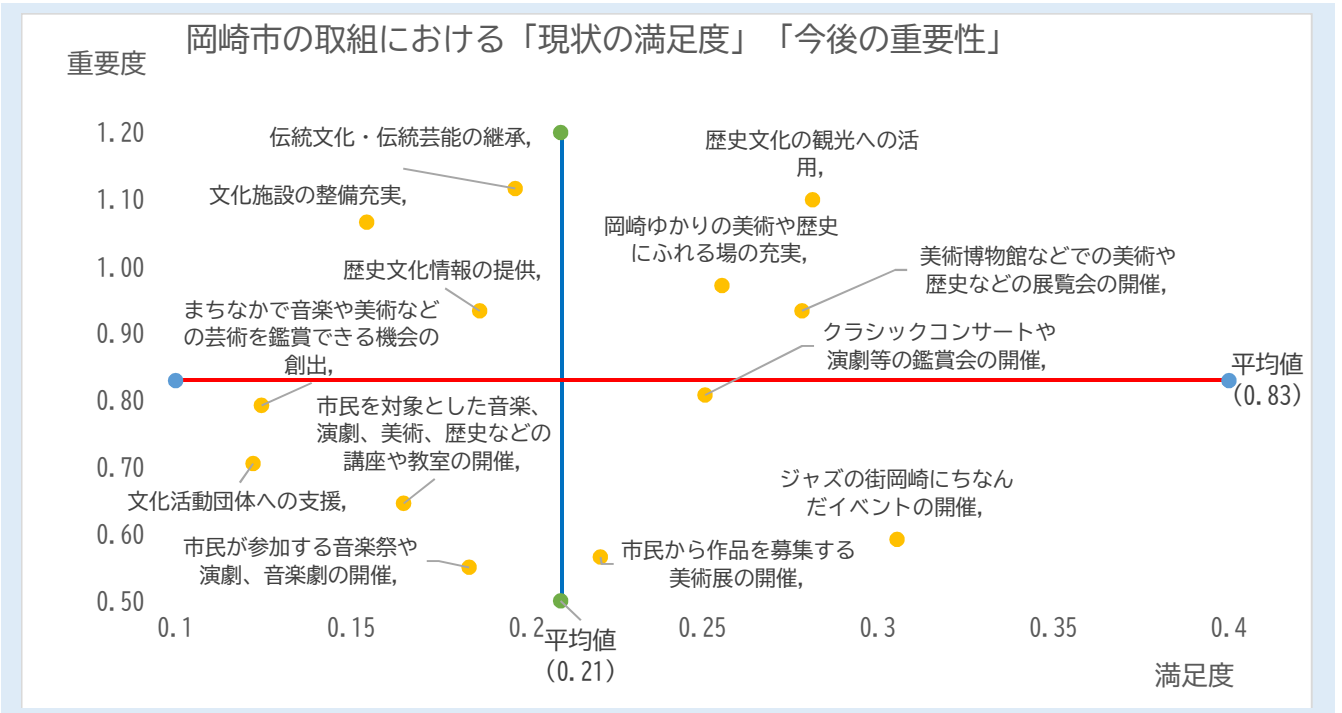
回答者の 68.3%が「とても感じている」、「ある程度感じている」と回答しています。

日常生活の中で文化芸術の鑑賞を行ったり、自身で活動を行ったりするなど、文化に触れることは大切だと思いますか。



回答者の 79.6%が「大切である」、「ある程度大切である」と回答しています。

岡崎市の取組における「現状の満足度」「今後の重要性」



「歴史文化の観光への活用」が満足度・重要度共に高くなっています。